

2018 年度

# 老年看護学実習

介護老人福祉施設実習

[表紙 1]

【提出記録用紙】

- 1 実習評価表 (No.1・No.2)
- 2 介護老人福祉施設実習記録
- 3 課題レポート

学生証番号： K F \_\_\_\_\_

学生氏名： \_\_\_\_\_

実習期間： \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ~ \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

実習施設名： \_\_\_\_\_

担当教員名： \_\_\_\_\_

指導者名： \_\_\_\_\_

看護学科 3 年 専門教育科目

2018 年度

# 老年看護学実習

介護老人福祉施設実習

[表紙2]

【提出記録用紙】

1 プロセスレコード

学生証番号： K F \_\_\_\_\_

学生氏名： \_\_\_\_\_

実習期間： \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ~ \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

実習施設名： \_\_\_\_\_

担当教員名： \_\_\_\_\_

指導者名： \_\_\_\_\_

看護学科3年 専門教育科目

授業科目名：老年看護学実習

単位／時間：4単位／180時間（1単位／45時間：介護老人福祉施設実習）

対象／開講：16KF／3年生 通年

担当教員：飯室 淳子、中田 芳子、春田 典子

ディプロマポリシーとの関連：○該当する ◎特に該当する

- ◎ 1. 人間の生命と尊厳および権利を尊重した行動がとれる。
- ◎ 2. 自律した一人の人間として、社会や他者へ責任のある行動がとれる。
- ◎ 3. その人らしい生活を整える視点を持つことができる。
- 4. 科学的根拠に基づいた知識及び技術を用いて、対象にあった看護を計画的に提供できる。
- ◎ 5. 問題意識を持ち、学び続けることができる。
- ◎ 6. 保健医療福祉チームの一員として看護の役割を自覚し、主体的に行動できる。
- ◎ 7. 社会の変化に伴って生じる保健医療福祉の問題に関心をむけ、倫理的課題への感受性を高め、責任ある行動がとれる。
- ◎ 8. 幅広い視点から対象を理解し、経験を統合して自分のめざす看護が述べられる。

**【目的】：**

老年看護学実習

老年期にある対象の理解と自立した生活を支援するための看護の役割を理解する。  
実習は、介護老人福祉施設および病院において行う。

介護老人福祉施設実習

介護老人福祉施設における高齢者の特徴と高齢者を支援する職種間の協働・連携について理解することができる。

**【中核目標】：**

- I 施設の概要と老人福祉法・介護保険法の関係を確認することができる。
- II 高齢者と関わり得られた情報から、高齢者の生き甲斐・QOLを支えることの重要性について再確認することができる。
- III 高齢者の個別性、多様性を尊重した援助の必要性と方法を再確認することができる。
- IV 施設における各職種の役割と職種間の協働・連携の重要性を認識することができる。
- V 自己の老年観・人生観・看護観を確認することができる。

中核目標 I 施設の概要と老人福祉法・介護保険法との関係を確認することができる。
行 動 目 標
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実習施設の理念・目的、事業概要、施設の構造について述べることができる。</li> <li>2. 施設の概要と老人福祉法、介護保険法との関係性を述べるができる。</li> </ol>
中核目標 II 高齢者と関わり得られた情報から、高齢者の生き甲斐・QOLを支えることの重要性について再確認することができる。
行 動 目 標
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢者の生活史に触れるために有効なコミュニケーションを図ることができる。</li> <li>2. 高齢者のこれまでの人生に理解と共感を示すことができる。</li> </ol>
中核目標 III 高齢者の個別性、多様性を尊重した援助の必要性と方法を再確認することができる。
行 動 目 標
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢者の健康レベル・自立度に応じた日常生活行動の援助過程に参加することができる。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 健康状態の観察とケアに参加することができる。</li> <li>2) 食事の援助に参加することができる。</li> <li>3) 入浴の援助に参加することができる。</li> <li>4) 排泄の援助に参加することができる。</li> <li>5) レクリエーション・クラブ活動に参加することができる。</li> <li>6) リハビリテーションに参加することができる。</li> </ol> </li> <li>2. 高齢者の自立と依存のバランス、「できる」ことを考えて支援する重要性に気づくことができる。</li> </ol>
中核目標 IV 施設における各職種の役割と職種間の協働・連携の重要性を認識することができる。
行 動 目 標
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 施設における看護師の役割を述べるができる。</li> <li>2. 各職種の業務内容と連携の必要性について述べるができる。</li> <li>3. 施設職員と高齢者・家族・重要他者との情報交換、連携の必要性を述べるができる。</li> </ol>
中核目標 V 自己の老年観・人生観・看護観を確認することができる。
行 動 目 標
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 高齢者との関わりを通して高齢者に対する思い、考えについて述べるができる。</li> <li>2. 「老い・老いること」について自己の考えを述べるができる。</li> <li>3. 自己の老年観・人生観・看護観の変化を述べるができる。</li> </ol>

目 標	行 動 目 標	学 生 自 己 評 価	
		よ い	要 努 力
<b>【評価表】</b> 老年看護学 介護老人福祉施設実習	学生証番号  氏 名	実習期間  実習場所	自己評価の根拠
1 施設の概要と老人福祉法・介護保険法の関係を確認することができる。	1) 実習施設の理念・目的、事業概要、施設の構造について述べるができる。 2) 施設の概要と老人福祉法、介護保険法との関係性を述べるができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
2 高齢者と関わり得られた情報から、高齢者の生き甲斐・QOLを支えることの重要性について再確認することができる。	1) 高齢者の生活史に触れるために有効なコミュニケーションを図ることができる。 2) 高齢者のこれまでの人生に理解と共感を示すことができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
3 高齢者の個別性、多様性を尊重した援助の必要性と方法を再確認することができる。	1) 高齢者の健康レベル・自立度に応じた日常生活行動の援助過程に参加することができる。 2) 高齢者の自立と依存のバランス、「できる」ことを考えて支援する重要性に気づくことができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
4 施設における各職種の役割と職種間の協働・連携の重要性を認識することができる。	1) 施設における看護師の役割を述べるができる。 2) 各職種の業務内容と連携の必要性について述べるができる。 3) 施設職員と高齢者・家族・重要他者との情報交換、連携の必要性を述べるができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
5 自己の老年観・人生観・看護観を確認することができる。	1) 高齢者との関わりを通して高齢者に対する思い、考えについて述べるができる。 2) 「若い・老いること」について自己の考えを述べるができる。 3) 自己の老年観・人生観・看護観の変化を述べるができる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	

学生証番号・氏名														
項目	内 容		自己評価			項目	内 容		自己評価					
			よ い	ふ つ う	要 努 力				よ い	ふ つ う	要 努 力			
学習方法の習得	実習計画	週間および日々の実習目標の設定	_____			実習に臨むための準備	実習に対する関心・問題意識・課題	_____						
		実行可能な具体的な計画の立案	_____				実習目的・目標・実習方法の理解と確認	_____						
		他者の理解と協力が得られる方法	_____				ケアに必要な知識・技術の予習・復習	_____						
	日々の援助体験からの気づきとその活用（学び・疑問・今後の課題）	_____			日常生活の調整と健康管理		_____							
	カンファレンスにおける役割遂行	_____			学習態度	自主的・積極的な課題への取り組み	_____							
	文献の活用（文献検索・文献内容の理解・自己学習への活用）	_____				主体的で謙虚な助言の受け止め方	_____							
	課題レポートの内容・まとめ方・文献の活用	_____				相互の学習の共有	_____							
						他者との協調	_____							
						学習者としての義務と責任	_____							
					学習における充実感	_____								
	<table border="0" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>出席日数</td> <td>欠席日数</td> <td>遅刻</td> <td>早退</td> </tr> </table>										出席日数	欠席日数	遅刻	早退
	出席日数	欠席日数	遅刻	早退										
自己評価	学生署名							目標達成度（自己評価）						
								A：よい B：ふつう C：要努力						
指導者助言	指導者署名							評 価						
教員助言	教員署名							合 ・ 否						

## 介護老人福祉施設実習記録      月      日(      )      学生証番号・氏名

実習施設・実習場所	指導者氏名												
本日の実習目標													
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="178 705 805 750">行動計画</td> <td data-bbox="805 705 1442 750"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="178 750 805 795">8—</td> <td data-bbox="805 750 1442 795">13—</td> </tr> <tr> <td data-bbox="178 795 805 840">9—</td> <td data-bbox="805 795 1442 840">14—</td> </tr> <tr> <td data-bbox="178 840 805 884">10—</td> <td data-bbox="805 840 1442 884">15—</td> </tr> <tr> <td data-bbox="178 884 805 929">11—</td> <td data-bbox="805 884 1442 929">16—</td> </tr> <tr> <td data-bbox="178 929 805 974">12—</td> <td data-bbox="805 929 1442 974">17—</td> </tr> </table>		行動計画		8—	13—	9—	14—	10—	15—	11—	16—	12—	17—
行動計画													
8—	13—												
9—	14—												
10—	15—												
11—	16—												
12—	17—												
実践過程と振り返り(実習目標の達成状況と考察を含める)													

